

音読みと訓読み

音読みの特徴

それだけでは意味の分からない

小さい文字 や・ゆ・よ がつく

読み方が2文字で「ウ・ン・チ・ク・キ・ツ・イ」でおわる
読み方が一つしかない

訓読みの特徴

それだけで意味の分かる

送りがながある

読み方が4文字以上

※これらは音読みか訓読みかを
見分ける方法ですが100%では
無いので目安として覚えておきましょう

じゆうばい

ゆづい

重箱読みと湯桶読み

2文字の熟語において音読み + 訓読みの熟語を重箱読み

訓読み + 音読みの熟語を湯桶読みといいます